

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

| 1-1 建物概要 |                      | 1-2 外観 |                  |
|----------|----------------------|--------|------------------|
| 建物名称     | (仮称)西宮市森下町PJ新築工事     | 階数     | 地上6F             |
| 建設地      | 兵庫県西宮市森下町59-1        | 構造     | RC造              |
| 用途地域     | 法第22条指定区域, 第5種高度地区   | 平均居住人員 | 121 人            |
| 地域区分     | 6地域                  | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値)  |
| 建物用途     | 集合住宅,                | 評価の段階  | 実施設計段階評価         |
| 竣工年      | 2026年1月 予定           | 評価の実施日 | 2023年11月6日       |
| 敷地面積     | 1,087 m <sup>2</sup> | 作成者    | 積水ハウス株式会社 西日本特建支 |
| 建築面積     | 596 m <sup>2</sup>   | 確認日    |                  |
| 延床面積     | 2,698 m <sup>2</sup> | 確認者    |                  |



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%  
②建築物の取組み 87%  
③上記+②以外の 87%  
④上記+ 87%

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 2  
LR1 エネルギー: 2  
LR2 資源・マテリアル: 2  
LR3 敷地外環境: 2

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

| 3 設計上の配慮事項  |   | その他  |
|---|---|--|
| 総合<br>断熱等性能等級で等級4や、開口部遮音性能 T-2を取得など行い、付加価値を設けた。                 |   | 特に無し。  |
| Q1 室内環境<br>開口部遮音性能 T-2を取得し、室内環境向上に努めた。                          | Q2 サービス性能<br>CAT5以上を採用予定であり、Gbitクラスのブロードバンドの利用可能な環境に配慮した。 | Q3 室外環境(敷地内)<br>特に無し。                                      |
| LR1 エネルギー<br>断熱等性能等級で等級4を取得予定であり、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。 | LR2 資源・マテリアル<br>特に無し。                                     | LR3 敷地外環境<br>ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される